

大学院 Newsletter No.41 2025.6

学会ポスターセッション参加&大学院オープンキャンパス開催

大学院生が学会のポスターセッションに参加



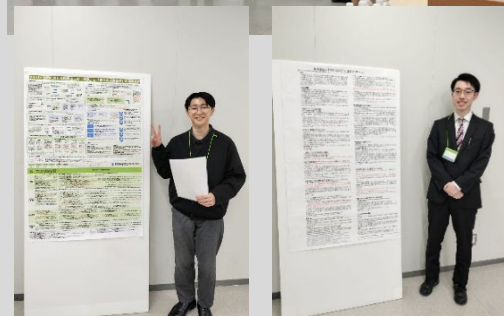
5月10日(土)、白鷗大学(栃木県小山市)で開催されたグローバルガバナンス学会のポスターセッションに修士課程2年の院生2人(安孫子大成さん、北條陽也さん)が参加しました。

発表の研究テーマは、安孫子さんが「核兵器禁止条約における『人道的アプローチ』」、北條さんが「サイバー空間における国際法上の『帰属』と『相当の注意義務』の適用限界」です。

指導教員の樋口恵佳准教授(専門:国際法、国際海洋法)は「2人とも堂々とした説明をしていました。また、各テ

ーマの専門家から指摘・コメントを得られたことや、人脈を形成する機会になったことで大変満足そうにしていた」と当日の様子を語ってくださいました。

今回の学会参加は2人が今後の研究活動を進めるうえで貴重な経験になったようです。近年は学会等で発表する院生が増えてきています。これからも院生の学会での発表等による研究の深化を期待しています。



修士課程2年 安孫子大成さん

他の研究者のポスターや質疑応答から学ぶことが多かったです。研究を進める上では他の研究者とコミュニケーションを取り、揉まれることがとても重要で意味のあることだと感じました。またこのような機会があれば参加し、研究を充実させていきたいと思っています。



修士課程2年 北條陽也さん

ポスターはその時点での資料・文献整理の段階のもので、自分なりの考察等まで仕上がっておらず決して満足のいくものではありませんでしたが、他の参加者、審査員との質疑応答やコミュニケーションの中でアドバイスなどをいただくことができました。今回得た経験はこれから論文を書き進めていく上で大変有意義でした。



学内進学者向けのオープンキャンパスを開催！

6月5日(木)、酒田キャンパス内ラーモンズにおいて学内進学者向けのオープンキャンパスを開催しました。

オープンキャンパスには、進路選択のひとつとして大学院を考えている学生や他大学の大学院も含めて進学を検討している学生など、1年生から4年生まで様々な学生が参加してくれました。

教員による大学院の紹介があり、院生からは研究の進め方、院生生活について話をいただきました。その後、参加者と教員・院生との質疑応答や相談を行いました。

参加者は、院生から研究活動や生活の様子を聞き、大学院生活のイメージを膨らませていました。また、教員からの研究分野や進路選択についてのアドバイスに熱心に耳を傾けたことにより、4年生は具体的な進路、1年生から3年生は卒業後の姿を描く機会になったようでした。



東北公益文科大学 大学院事務局(鶴岡キャンパス)

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール gs@koeki-u.ac.jp

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも
ぜひチェック
ください！